

C-65 裨服構成に関する研究(第7報) — 単長着の裨について —
島根県立女短大 ○野津哲子 岡 綾子

目的 洗たくに対して支障の少ない、ゆかたの製作指導をすることを目的として、
前報に続いて今回は社先縫いし3について2・3の実験を行なったので報告する。

方法 試料は市販の女物浴衣地で行なった。

社先縫いし3 1cm ~ 23cm の23種類について実物大の上半身を作製した。洗たく回数20回
とし、熟練した縫製者によりよじれ度合を判定した。

結果 社先縫いし3 1cm ~ 6cm の範囲ではよじれ度合が小

社先縫いし3 7cm ~ 13cm の範囲ではよじれ度合が中

社先縫いし3 14cm ~ 23cm の範囲ではよじれ度合が大である。